

利 用 上 の 注 意

- 1 「就業構造基本調査」は、我が国の就業・不就業の実態を明らかにするため、5年ごとに実施されている調査である。
この調査は、ふだんの就業・不就業の状態を把握（ユージュアル方式）しているので、月末1週間の就業・不就業の状態を把握（アクチュアル方式）する「労働力調査」とは把握方法の違いがあり、必ずしも数値を比較することはできない。
- 2 統計表の数値は、表章単位未満の位で四捨五入しており、また、総数に分類不能・不詳等の数値を含んでいるため、総数と内訳の合計とは必ずしも一致しない。
- 3 構成比等の比率は、表章単位の数値から算出している。
- 4 統計表中の「0」、「0.0」は、集計した数値が表章単位に満たないものである。
- 5 統計表中の「-」は、該当数値のない箇所である。
- 6 上記1～5については、本文中においても同様である。